

市制施行50周年記念事業

—No.21 戸田市—

【事業の内容】

戸田市は平成28年10月1日に市制施行50周年を迎えます。

この半世紀に一度の節目の年を、市民の皆さんとの協働で共に祝い、新たに歩みを進める機会とするため、戸田市市制施行50周年記念事業実行委員会を組織するとともに、公募市民、団体推薦、公募職員により構成される市制施行50周年記念事業①式典部会②祭部会③広報・PR部会の3つの部会を設置しました。記念式典や記念祭である「とだ50祭」、広報・PRの方法等については、各部会がゼロベースから検討を始め、試行錯誤を繰り返しながらも、50周年を盛り上げるために皆が一丸となって取り組んでいます。

【事業年度】

平成28年度

【予算額(千円)】

30,724千円

【財源】

一般財源（市）

【事業実施に至った背景・経緯】

戸田市は平成26年度に自治基本条例を制定し、協働のまちづくりの第一歩を踏み出しました。今後、協働を更に深化させていくため、市民が‘ゲスト’ではなく‘キャスト’となり、主体的に作り上げていく市制施行50周年記念事業を展開することとなりました。

【事業のPRポイント】

◆ 「記念式典」

過去、現在、未来をテーマとし、50周年のあゆみ等の記念映像の放映や

市政功労者表彰のほか未来を担う子どもたちによるアトラクションなどを予定しています。

◆ 「とだ50祭」

- 戸田の50年映像・パネル・展示、（仮称）タイムカプセル

50年前の生活用品の展示や、写真パネルを展示するほか、10年後の自分や家族など大切な人に宛てた手紙を投函するスペースを設けます（記念式典との共催）。

- こども村

こども村は、未来を担う子どもたちが、創意工夫して運営する村です。村には、子どもたちが運営する商店街や、フリーマーケット、お仕事（お手伝い）を募集して振り分けるハローワークなどがあります。

事前に公募した中学生リーダーが、村民（主に小学生）が安心安全に楽しめるよう、こども村の統括にあたります。出店者の小学生は、創意工夫をし、自分たちの手で販売していきます。

- レーザーマッピングショー

市役所の外壁面に、レーザーの光によるアニメーションや文字を音楽に合わせて投射します。我がまち戸田に非日常を演出することで、参加した市民に一生の思い出と、放たれるレーザーの光のように、未来に向けて真っ直ぐと明るい希望を抱いていただくことを目的として実施します。

【事業実績・成果・今後の展開】

平成28年4月1日から機運を高めていき、平成28年10月1日（土）には記念式典及び「とだ50祭」を開催予定です。

事業終了後も、記録映像等を広報や情報発信ツールを活用してより多くの市民に周知していくとともに、今後も広く伝統の継承に努めていきます。

また事業全体をとおして子どもが参加できる機会を多く設けており、この経験が子どもたちの今後の地域活動への積極的な参加につながることを期待するとともに、戸田市の次代のまちづくりを担う人材育成につなげていきたいと考えています。

※上記内容については、変更となる場合があります。

＜市制施行50周年の
キャッチコピー・ロゴマーク＞



〔 連絡先 〕 保健センター保健指導係
048(431)5590